



2面	環境教育の推進 セーフティ教室
3面	教科用図書展示会のご案内 道徳授業地区公開講座
4面	安野光雅展 ～描くことば・読む絵画 ボランティアスタッフ大募集! ～障がい者青年学級～

学校と地域の連携を推進しています

学校支援実行委員会 学校支援地域理事を設置しました



学校支援実行委員会は地域の学校応援団です

町田市では、様々な形で学校を支援して下さる方々が増えてきています。学校では「先生の授業も楽しいけれど、地域の先生を入れることもっと楽しくなる。子どもたちは、学習だけでなく、地域の先生の生き方にも感銘を受けているようだ」との声がある一方、「教育活動に地域の方

が加わるのは、素晴らしいことだが、誰が、どのように協力者を探し、打ち合わせをしたりするのか」という声もあります。

そこで、地域支援者との連携により学校教育活動の充実と地域活性化に寄与することを目的に、昨年10月30日「町田市学校支援実行委員会」が設立されました。これは、町田の地域全体で学校を支援するための組織であり、いわば「地域の学校応援団」です。核となる事業として、地域人材活用の総合窓口「学校支援センター」を運営しています。



▶学校支援ボランティアによる小学生への鉛筆けずり指導

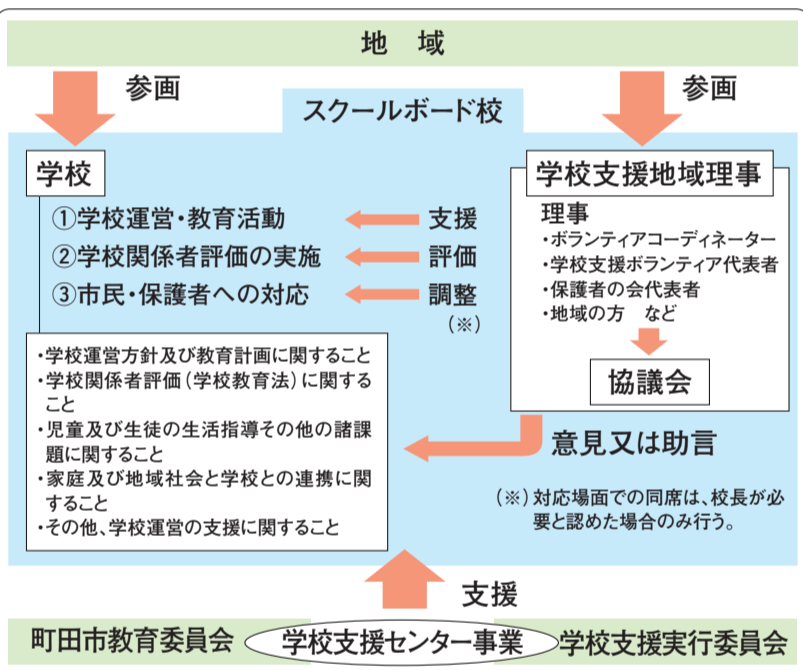
この委員会は、町田市教育委員会学校教育部長を委員長として、玉川大学・桜美林大学・町田ボランティアセンター・町田商工会議所・町田シルバー人材センター・町田市商店会連合会・町田市農業協同組合・町田青年会議所・町田市町内会・自治会連合会・生涯学習インストラクターの会・町田市体育協会の代表、校長会の代表、各学校のボランティアコーディネーターによって構成されています。

この委員会では、文部科学省の学校支援地域本部事業の委託を受け、より効果的な学校支援を行うことを目的として活動していきます。

また、「学校支援センター」は、各学校に対する地域人材の紹介（登録・紹介・研修など）、関係機関との連携、地域活動の情報提供、地域人材の活性化、さらに、教育委員会が行っている人材活用の集約化など、次のような事業を行っています。

1 ボランティアコーディネーターを核とした学校支援

現在、44校の小・中学校で63名のボランティアコーディネーターが活動しており、以下の三つの役割を担っています。



① 知らせる
学校が必要としているボランティア情報を地域に知らせ、人材把握に努めます

② つなげる
学校と地域の双方のニーズを合致させ、調整を行います

③ 支える
学校と地域の双方の相談に乗り、活動を支えます

各校では、こうしたボランティアコーディネーターの役割の確立や、存在の認知をさせていただくため、学校便りの紹介や、様々な地域会合・行事への参加などを行い、地域人材を見つけやすいような環境作りをしています。

2 ボランティアコーディネーターの育成

昨年度は、ボランティアコーディネーター懇談会を2回開催しました。「先生の要望をどのように把握するのか」「地域からどのようにして人材を探すのか」など、経験や情報の交換や、実践事例を出し合ったりしました。

また、各ボランティアコーディネーターの取組状況や、授業に活用できる支援団体を掲載する「ニュース・支援」に、先生からの企画力の向上を目指します。今年度は2回の研修会も計画しています。

3 ボランティア人材募集や紹介等の効率化

学校支援センター及び各学校では、学校を支援して下さるボランティアの方々を募集しています。今後、ボランティア登録者の情報を集約していくことを目指しており、ボランティアの方々がいづ、どこで、どんな活動をしているのかという情報を、学校が把握・活用できるシステムの開発に取り組んでいます。

また、各理事が、直接学校に対して支援活動をするともに、校長の要請に基づき、理事が集まってスクールボード協議会を開催します。協議会では、学校運営や教育活動について協議し、学校への助言や提案等を行います。

また、各理事が、直接学校に対して支援活動をするともに、校長の要請に基づき、理事が集まってスクールボード協議会を開催します。協議会では、学校運営や教育活動について協議し、学校への助言や提案等を行います。

2011年度には、市内の小・中学校全校がスクールボード校となる予定です。

理事の構成

理事は、①学校支援ボランティア又は学校支援ボランティアコーディネーター②保護者の組織の代表③地域住民等から、学校長が教育委員会に推薦し、教育委員会が任命します。

学校支援地域理事とは

保護者や地域住民の支援及び評価を積極的に得て、より一層効果的かつ円滑な学校運営が行えるよう、2009年6月より各学校に、5名から10名の「学校支援地域理事」が設置できるようになりました。

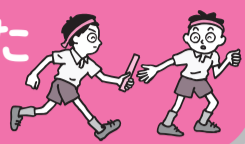
学校へ行くころ

「10年前、町の中で行き交う人や公園のベンチに休まれる人に、田舎から呼び寄せられた方と思われる姿をお見掛けするようになりました。70年から80年の歴史を故郷に残

したまま、家族以外に知る人の無い土地に身を置く寂しさを何とかしたい。公園で一人、パンを食べている高齢者をなくしたい。こうした思いの中、小学校の校長先生にお願いし、学校に集まり、やがて学校支援のボランティア活動が始まりました」これは、町田市学校支援ボランティア感謝状贈呈式での、ボランティアコーディネーターの発言です。

今、学校は様々な場面で地域の皆さまの支援を必要としております。また、自らの生涯学習で得た知恵を子どもたちとさらに磨くことにより輝きを増す人たちもいます。「子どもの笑顔のために、あなたの笑顔のために」

町田市立小・中学校で春の運動会・体育祭が開催されました



町田市立小・中学校全61校のうち52校で、5月から6月にかけて、春の運動会・体育祭が開催されました。小学校では、32校で行われ、大玉送り、紅白リレー、組体操、綱引きなどの種目で大きな拍手や歓声があがりました。中学校では、全20校で開催され、100m、500m、



▲鶴川第三小学校運動会の様子



▲大戸小・武蔵岡中の合同運動会



▲堺中学校体育祭の様子

また、小学校でも中学校でも、PTAや地域の方々、卒業生などが参加する競技や教職員が出場する種目なども工夫され、白熱した勝負が繰り広げられました。6月7日には、地域型小・中一貫教育モデル校にも指定されている大戸小学校と武蔵岡中学校の両校が、町田市初の小中学校合同の運動会を開

催いたしました。児童・生徒の全員が参加する種目もあり、大いに盛り上がりました。10月には、秋の運動会として、小学校9校で行われる予定です。

【協議】町田市スポーツ振興計画

道徳授業地区公開講座日程

Table with columns for date, time, and school name for the Moral Education Area Open Lecture Schedule. Includes sub-tables for elementary and middle schools.

町田市立中学校2010年度の教科用図書展示会のご案内

町田市教育委員会は、2010年度から町田市立中学校で使用される教科用図書(以下、教科書)の採択を本年度行います。採択の候補となる教科書を公開する教科書展示会を町田市教育センターと森野分庁舎の2ヶ所で開催しています。

2009年6月5日(金) 7月8日(水) 午前9時～午後5時(正午～午後1時を除く) 会場・開館日 ①町田市教育センター2階 資料室・展示室 ②開館日は期間中の月・金 曜日(土、日曜日は休館) ③町田市役所森野分庁舎3階入札室



▲中学校教科用図書 ▲教科書展示室の様子

道徳授業地区公開講座を実施しています

町田市立の小学校48校(統廃合8校舎)・中学校20校の校歌について、歌詞・楽譜、作詞者・作曲者の紹介、また、校章について網羅しています。(非売品・非頒布) 市民センター等、市役所関係施設にてご覧下さい。図書館では貸出しもいたします。

市内全ての小・中学校では、地域に根ざし、開かれた学校づくりを進めています。各学校では、日々の教育活動の様子や特色ある取り組みを、市民の皆さまに広く知っていただくため、学校公開の一環として、道徳授業地区公開講座を実施しています。地域の皆さまには、ぜひご参加いただき、学校の様子をご覧いただければと思います。

町田市立小・中学校校歌集

その誕生・人と心 歌い継がれる校歌、

環境教育の推進

この環境教育に積極的に取り組んでいる学校の中から、町田市立小山田小学校の取り組みについて紹介します。

地域で支えよう 町田っ子の未来探し

今年度も市立全中学校2年生を対象にした職場体験事業を実施します。5年目を迎えたこの事業は、2008年度よりフスタートした全市型の小中一貫「町田っ子カリキュラム」の柱の一つである「キャリア教育」の中核に位置付けられています。学芸員や職人、生

これまで、地域の各事業所をはじめ、多くの方々のご支援をいただけてまいりました。今年度も、子どもたちのより良い職場体験学習の推進のため、皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

<2009年度実施日・実施校一覧> 【第1期】9月14日(月)～18日(金) 【8校】 本町田中学校、鶴川第二中学校、真光寺中学校、忠生中学校、木曾中学校、小山田中学校、堺中学校、武蔵岡中学校



▲図師小学校の校舎と校庭

Table with columns for date, school name, and location for the Career Experience Program.

Table with columns for date, school name, and location for the Career Experience Program.

※申込み・お問い合わせ 日程が変更になることもありますので、参加を希望される場合には、直接学校へご確認下さい。また、セーフティ教室の詳しい内容についても、各学校へお問い合わせ下さい。なお、この表に記載の無い学校については、すでに実施されました。

教育委員会は、子どもたちが自分の生活を見直し、環境に配慮した行動を実践することや豊かな自然体験をすることなど、環境保全や自然保護に取り組み意識を育成する環境教育を推進しています。ごみ廃棄物・大気汚染・水質汚濁・地球温暖化・騒音や振動等、身の回りで起こっている問題に目を向け、自分たちでできることについて考える機会を設けています。

1 二酸化炭素を減らす活動(児童会を中心に全学年) ①全学年でごみの減量化やごみの分別収集、ノリシ袋活動を行っています。②資源のリサイクルや節電・節水を徹底し、省エネに取り組んでいます。③ペットボトルのキャップを回収し、昨年の後半から今年の春までに回収した総重量は約280kgでした。ワクチンに換えると約750本、750人の命を救うことができるそうです。④その他、4年生は出張授業によるごみ減量化の学習、6年生はエコクッキングを実施しています。



▲エコキャップで世界にワクチンを

2 鶴見川源流域や周辺保護林の観察(主に3～5年生) ①鶴見川源流域を探索して、鶴見川の現状を自分たちの目で確認します。②5年生が鶴見川について調べたことを「夢討論会」で発表します。③保護者の方と協力して、鶴見川源流の清掃活動や竹炭の埋設による水質浄化運動をしています。④3年生のときからどんぐりの苗を育てつけ、6年生になったときに保護林に移植します。



3 気温の上昇抑制(4～6年生) 2005年度に中庭と屋上を芝生化し、2010年度には校庭を芝生化する予定です。1・2年生が草取りをし、3・4年生が芝の育成を、5・6年生が芝の管理を行っています。また、ヘチマやコガウリ等による「グリーンカーテン(緑のカーテン)」の活用も計画中です。

4 里山自然林の保護(全学年) 2002年度に完成した学校の裏山の自然林を守る活動に取り組んでいます。面積は約13,733㎡あります。主な活動として、下草刈りや竹の伐採をしています。また、生活科や理科の授業、総合的な学習の時間に、四季折々の動・植物の観察も行っています。

5 竹炭づくり(主に4～6年生) ①4・5年生が、竹林から竹を伐採し、学校に運びます。②5・6年生で、竹を竹炭用のサイズに切ります。③竹の会にご協力いただき、焼き窯で竹炭を作ります。④作った竹炭を、小山田・尾根緑道でのまちださくらまつりで販売します。主に6年生が行います。⑤竹炭の売上金をタイ国のサムソップ小学校に寄付しています。昨年度は、86,800円を寄付しました。⑥タイ国のサムソップ小学校との交流を通して、世界の環境についての学習もしています。

図師小学校の校庭の整備が完了しました! 今年度開校した図師小学校では、工事の関係から、校庭の整備が続いていましたが、5月下旬に完了し、児童が利用できるようになりました。校庭は市内小学校でも2番目の広さであり、また、安全配慮の観点から、職員室等の管理諸室から全体が見渡せるようになっています。秋には運動会が予定されており、子どもたちは、今から楽しみにしています。

セーフティ教室

子どもたちの安全を守り、子どもたちが明るく、元気で楽しい学校生活を送ることができるよう、市内全ての小・中学校においてセーフティ教室を開催しています。

Table with columns for date, school name, and location for the Safety Classroom Program.

子どもたちの非行防止や犯罪の被害に遭わないための学習を行います。この学習は、児童・生徒だけでなく、保護者や地域の方々も参加いただけます。



安野光雅「旅の絵本II」(改訂版)より 福音館書店 2006年 ©Anno2009

ユニークな感性で、精緻で情感あふれる絵柄はたちまち人々を魅了し、ほどなく日本を代表する絵本作家の一人となりました。デビュー作から国際的に評価され、たとえば『ABCの本』(1974年)での「最も美しい50冊の本賞」(アメリカ)や「ケイト・グリナウェイ賞」(イギリス)のように、世界の名だたる絵本賞を次々と受賞します。1984年にはそれまでの業績に対して「子どもの本のノーベル賞」といわれる「国際アンデルセン賞」が贈られています。

「安野光雅展」
「描くことば・読む絵画」
7月25日(土)～9月27日(日)
町田市民文学館ことばらんど
10時～17時 入場無料
*月曜・第2木曜休館(ただし9月21日は開館)

それからも学校の先生を続けながら、本の装丁などを手がけ、1968年には『ふしぎなえ』で絵本デビューを果たします。ユニークな感性で、

「風景画を描く」
ピクチャレスク原町田」
日時 8月19日(水) 午前10時～午後4時(雨天翌日順延)
対象 小中高生
内容 安野光雅さんのように自分の心にうつる風景を描いてみませんか。親子、兄弟姉妹での参加も歓迎します。
定員 15名(親子参加可)
その他材料費500円(一家族につき)、昼食各自(弁当持参可)
申込み往復はがきに住所・氏名・電話番号・学年、親子参加希望の場合は保護者の氏名も記入し、文学館まで。メット7月31日(必着)
*応募者多数の場合抽選
問い合わせ 町田市民文学館
ことばらんど(〒194-0013 原町田4-16-17)
☎739・3420(へ)。

多く出版されています。ラジオに出演しては軽妙なトークを繰り広げ、楽しい人柄が親しまれてきた安野さん。最近では、合唱曲に詩を提供するなど、その好奇心はどこまでもところを知らません。
絵本作家、装丁家、イラストレーター、数学者、エッセイスト、作詞家、そして、もちろん、画家。それが本当の安野さん?どれもが本当どれも魅力的。
そんな安野さんの作品を見る時に、難しい顔は似合いません。この夏、あなたの感性に合う、あなただけのお気に入りの安野さんを見つけに文学館においで下さい。

現在、障がい者青年学級では、ボランティアスタッフが大変不足しており、ボランティアスタッフになっていただける方を募集しています。

ボランティアスタッフ
大募集!
～障がい者青年学級～
障がい者青年学級では、主に知的障がいをもつ方を対象に、集団活動、仲間づくりを通して、地域社会の中で自立し、たくましく生きていく力を身につけていくことや、余暇活動の充実などを目的に、様々な学習活動をおこなっています。
活動内容は、音楽・スポーツ・料理・ハイキング・演劇など多岐にわたっています。
活動日は、日曜学級(活動場所:まちだ中央公民館、ひかり療育園)が第1・3日曜日、土曜学級(活動場所:まちだ中央公民館)が第2・4土曜日で、月2回の活動です。(6月から翌年3月まで)
活動時間は、午前10時～午後4時です。
ほかに、秋の大地沢青少年センターでの合宿や、スポーツ大会など多くのイベントもあります。
お問い合わせ まちだ中央公民館
☎728・0071

あなたの「知りたい」をお手伝いします

～町田市立図書館 レファレンス・サービスの巻～
ご存知でしたか?!図書館は本や雑誌を借りるばかりじゃなく、調べモノにも使えるところなのです。
レポートを書かなきゃいけないんだけど、どうやって資料を探したらいいのだろう? ニュースで言っていた「○○」ってどういう意味? 版画美術館で作品をみて、その作家のことを知りたくなった! 町田市は今どんな課題を抱えているんだろう? ふるさと「町田」のこと、知りたくなった! 公園に咲いていた花の名前は?自分でも育てられるかな?…など。

みなさんの興味や課題は千差万別。かといって、膨大な情報の中から「これは!」というものを見つけるのは至難の業。そんなあなたの調べものをお手伝いするサービスが、図書館で行っているレファレンス・サービスです。
「学び」に年齢は関係ないし、限界もない。それどころか、いろんなことに興味を持つのはすばらしいこと。私たち図書館員は、「学びたい」「知りたい」あなたの背中をそっと押したいと願っています。これを機に「知」の海に飛び出してみませんか!
この海は無限に広がるため、こちらもたまに迷うこともありますが、羅針盤や灯台のごとく、あなたの「航海」をサポートします!

鑑定業務や法律相談など専門資格がないとできないもの以外のお調べものでしたら、どうぞお気軽にご相談下さい。市立図書館所蔵の約百万点の蔵書をはじめ、各種データベースを駆使してお手伝いします。
お問い合わせ 中央図書館 レファレンス担当 ☎728-8220



あなたの「知りたい」をお手伝いします
～町田市立図書館 レファレンス・サービスの巻～
ご存知でしたか?!図書館は本や雑誌を借りるばかりじゃなく、調べモノにも使えるところなのです。
レポートを書かなきゃいけないんだけど、どうやって資料を探したらいいのだろう? ニュースで言っていた「○○」ってどういう意味? 版画美術館で作品をみて、その作家のことを知りたくなった! 町田市は今どんな課題を抱えているんだろう? ふるさと「町田」のこと、知りたくなった! 公園に咲いていた花の名前は?自分でも育てられるかな?…など。
みなさんの興味や課題は千差万別。かといって、膨大な情報の中から「これは!」というものを見つけるのは至難の業。そんなあなたの調べものをお手伝いするサービスが、図書館で行っているレファレンス・サービスです。
「学び」に年齢は関係ないし、限界もない。それどころか、いろんなことに興味を持つのはすばらしいこと。私たち図書館員は、「学びたい」「知りたい」あなたの背中をそっと押したいと願っています。これを機に「知」の海に飛び出してみませんか!
この海は無限に広がるため、こちらもたまに迷うこともありますが、羅針盤や灯台のごとく、あなたの「航海」をサポートします!
鑑定業務や法律相談など専門資格がないとできないもの以外のお調べものでしたら、どうぞお気軽にご相談下さい。市立図書館所蔵の約百万点の蔵書をはじめ、各種データベースを駆使してお手伝いします。
お問い合わせ 中央図書館 レファレンス担当 ☎728-8220

まちだ市民大学公開講座
エコ陶芸とお茶のコラボ
～陶器再生と和のデモンストレーション～
日時 7月5日(日) 午後2時～午後4時
会場 町田市立国際版画美術館
講師 陶芸家 安諾 一朗氏
町田茶道会